

報道各位

— 松山ケンイチ、寺山修司を読む。—
「没後25周年記念 寺山修司フェア」発見。角川文庫イメージキャラクター
松山ケンイチが TOKYO FM で寺山作品を朗読！

TOKYO FMでは、「発見。角川文庫「没後25周年記念 寺山修司フェア」”(2月25日より全国一般書店で展開)と連動し、3月6日(金)～3月8日(日)までの期間、角川文庫イメージキャラクターで俳優の松山ケンイチによる、寺山修司作品の朗読音源をオンエアいたします。

詩人、歌人、エッセイスト、小説家、劇作家など様々な顔を持ち、「言葉の錬金術師」の異名で知られる寺山修司。一方、彼の没後に生まれながらも、寺山と同じ青森県出身で、時代の先端をいく存在感、印象的な演技で異端なる才能を発揮している松山ケンイチ。この両者が、没後25周年となる今、5つの詩の朗読を通して出会う貴重な企画となります。

朗読作品は全5作品で、放送は各1回。JFN系全国38局ネットのスポット枠にて、60秒～110秒の長尺CMとして放送いたします。

朗読は全て、松山ケンイチによる「寺山修司は、生きている」という言葉によって締めくくられ、寺山作品の世界観が、彼の声によって、現代に甦る内容となっております。

《 “発見。角川文庫” × TOKYO FM 長尺ラジオCM 「松山ケンイチ、寺山修司を読む。」 》

■オンエア日時 (JFN系全国38局ネット共通)

- ① 3月6日(金) 14:55 ② 3月6日(金) 24:51 ③ 3月7日(土) 13:01
④ 3月7日(土) 22:01 ⑤ 3月8日(日) 23:28

(※数分の誤差がある場合があります)

(※各日時に朗読される寺山作品については、角川文庫:寺山修司フェアにて発表いたします)

■“発見。角川文庫「没後25周年記念 寺山修司フェア」”

寺山修司・没後25周年を記念し全国書店にて「寺山修司フェア」を実施。唯一の長編小説『あゝ、荒野』、初期の傑作5作を集めた戯曲集『戯曲 毛皮のマリー・血は立ったまま眠っている』が発売。松ケンが目印の帯(新刊・既刊を含む)に付いた応募券を切って送ると松ケンポスターがもらえるプレゼントも実施！

●お問い合わせ

TOKYO FM 編成制作局編成部(担当:菱山) tel.03-3221-0080